



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input checked="" type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生
<input type="checkbox"/>	県協会

<input checked="" type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会
<input type="checkbox"/>	地区大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input checked="" type="checkbox"/>	女子

試合番号	鹿本-女4
------	-------

年月日	2019年8月4日(日)
大会名	令和元年度全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会

公式記録用紙

A 県立池田高等学校						桜花学園高等学校										B	
都道府県 熊本県		市町村 山鹿市				会場 山鹿市鹿本体育館										回戦 1回戦	
前半	A 4	B 21	最終結果	A 14	B 40	第1延長	A	B	第2延長	A	B	7m追加 ショット	A	B			
7m得点/総数	A 1/1		チームタイムアウト 1 0932 2 後半 3 1302			チームタイムアウト 1 2 後半 3 2058			B 1/2		7m得点/総数						

No.	県立池田高等学校	G	W	2'	2'	D	DR	No.	桜花学園高等学校	G	W	2'	2'	D	DR
1	日下 瑠音							1	竹腰 麻央						
3	平田 芽衣	4						2 C	長谷川 由来	8					
4	岡田 みなみ	7	1	1				3	松田 ひなた	1					
5	田村 華奈	3		1	1			4	新明 愛理	3		1			
6 C	大阪 沙都		1					5	足立 愛佳	3					
7	谷 萌花							6	掛布 瑞希	1					
8	尾方 亜羽羅							7	味岡 穂波	8		1			
9	西岡 来夏							8	伊藤 彩香	7					
10	平井 まい							9	櫻井 くるみ						
11	藤原 梨子							10	稲垣 花菜	4					
12	矢野 凜花							12	ラツニ平井 千鈴						
13	堀川 桃李							14	大矢 紗生	2					
14	宮本 未来							16	佐々木 愛里						
15	久保 めぐみ							17	原田 響希	3					
役員A	谷藤 康							役員A	菅沼 城久						
役員B	富永 愛佳							役員B	川島 由美						
役員C	西岡 美来							役員C	小畑 咲奈						
役員D								役員D							

A	谷藤 康	チーム役員A署名	菅沼 城久	B
---	------	----------	-------	---

レフェリー	神田 史郎	山下 直生	山下直生	神田史郎
TD	齋藤 孝明	江成 元伸	齋藤孝明	江成元伸
MO				

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

令和元年度全国高等学校総合体育大会
高松宮記念杯第70回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

戦評

開催日	2019年 8月 4日 日曜
会場	山鹿市鹿本体育館
種別	女子
回戦	1回戦

スコア	チーム名	総得点	前半	総得点	チーム名
		県立池田	14	4 — 21	40
	第1延長		後半		
	—		10 — 19		
	—		第2延長		7MC
			—		—
			—		

※第1延長・第2延長及び7MCの得点は総得点に加算してください。

戦評	前半
	桜花学園のスローオフで試合開始。県立池田は3-3ディフェンスでプレッシャーをかけ先制。桜花学園は慌てず6-0ディフェンスでしっかり守り、速攻で得点を重ね、リードを広げていきペースをつかむ。伊藤、大矢の両サイドシューターが確実に決めて、9分32秒に県立池田がタイムアウトを申請する。桜花学園の勢いは止まらず、長谷川のミドルシュートなど、中盤には13-3と大きくリードを広げる。県立池田の運動量が下がると、桜花学園は6-0ディフェンスのラインを上げ、速攻で走ってつなぎ完全にゲームを支配する。セットオフenseでも、県立池田の3-3ディフェンスに対して、スペースをつくって速いパスワークで得点を重ねる。終了間際に県立池田の岡田のミドルシュートが決まったが、21-4で試合を折り返す。
後半	桜花学園は高い6-0ディフェンスから速攻で得点をあげ、県立池田が退場。その間、稲垣・味岡・長谷川の3連続得点をあげ引き離す。懸命に仕掛ける県立池田だが、桜花学園の堅いディフェンスを崩すことができない。県立池田は12分過ぎ、桜花学園エースの長谷川にマンツーマンディフェンス。30点を取られたところで、県立池田はタイムアウトを申請。残り10分を切ったところで、桜花学園はタイムアウトを申請しメンバー交代する。直後、7mTを獲得し長谷川が確実に決めた。後半、岡田の7得点目が決まるも、終始堅いディフェンスからの速攻を武器に得点を重ねた桜花学園が、40対14で2回戦進出を決めた。

記入者	牧 均
-----	-----

ハンドボール No. 76